

# 神のおとずれ

日本聖公会 神戸教区報



2022年  
3月号

発行所  
神戸教区事務所  
TEL 078(351)5469  
FAX 078(382)1095  
<https://www.nskk-kobe.org/>

発行責任者  
司祭 瀬山 会治

印刷所  
文明堂印刷所

## 信仰の確信が持てません

司祭 ペテロ 中原 康 貴



確かに、神様は沈黙されま

す。イエス様でさえ、十字架  
上において御父の深い沈黙を  
感じ、「わが神、わが神、な  
ぜ」と嘆かれたとの見方も  
あります。

「見えることができない」と言  
っています。それはパウロ  
でさえも神様の御心をおぼろ  
げにしか見えていなかった、  
はつきりとは見えていなかった  
ということ。しかし、  
パウロはそのはつきりと見え  
ないものを信じ、望むことこ  
そ、希望なのだとも言ってい  
ます。

\* \* \*

イエス様は復活を疑ったト

マスを咎めることなく、信じ  
る者になるようにと十字架の  
傷跡を示されました。トマス  
にそのようにされたイエス様  
は必ず、「信じたいけれども  
確信が持てない」という人に  
も同じようにされるでしょ  
う。

ただ、ここで大切なのは、  
トマスが復活を信じられなか  
ったにもかかわらず、復活を  
信じる他の弟子たちのものと  
留まったということ、諦めな  
かったということ。ま

親は息子の帰りを待ち続けて  
いましたが、迎えに行くこと  
はありませんでした。息子が  
悔い改めて父の家に帰らなけ  
れば、すでに赦して待ってい  
る父に出会い、迎えられるこ  
とはなかったのです。

神様は私たちが心から祈り  
求める中で、最も相応しい時  
に、最も相応しい形で十字架  
の傷跡を示されます。また、  
放蕩息子の帰りを待ち続けて  
いた父のように、神様は常に  
私たちに救いの御手を差し伸  
べ、私たちがその御手を掴む  
のを待っておられます。です  
から、私たちはトマスのように  
答えを求めて祈り続けるとと  
もに、放蕩息子のようにす  
でに差し出されている御手を見  
出し、掴む必要もあるので  
す。

復活されたイエス様との出  
会いを強く祈り求め、差し伸  
べられた御手をしっかりと見  
出す大齋節としましょう。

おそらく、誰もが信仰生活  
を送る中で、大なり小なり  
「神様が沈黙しておられる」と  
いう感覚を抱いたことがある  
でしょう。一九六六年に出版  
された遠藤周作の『沈黙』とい  
う小説は、世界的なベストセ  
ラーとして今も愛読されてお  
り、小説であるにもかかわらず

「神様が沈黙しておられる」と  
し、絶望の淵を歩いたことが  
あります。また、牧師になっ  
てからも、神様の小さな沈黙  
を前に「どうして答えてくだ  
らないのですか！」と祈る  
ことが少なくありません。

「神様の大きな沈黙」を経験  
して、絶望の淵を歩いたことが  
あります。また、牧師になっ  
てからも、神様の小さな沈黙  
を前に「どうして答えてくだ  
らないのですか！」と祈る  
ことが少なくありません。

「神様の大きな沈黙」を経験  
して、絶望の淵を歩いたことが  
あります。また、牧師になっ  
てからも、神様の小さな沈黙  
を前に「どうして答えてくだ  
らないのですか！」と祈る  
ことが少なくありません。

「神様の大きな沈黙」を経験  
して、絶望の淵を歩いたことが  
あります。また、牧師になっ  
てからも、神様の小さな沈黙  
を前に「どうして答えてくだ  
らないのですか！」と祈る  
ことが少なくありません。

(高知聖パウロ教会牧師)

# マイラ姉支援室報告



の病院をたずねましたが、実りの無いまま時間だけが過ぎました。

ようやく減薬・置き換えを試みてみようという奇妙な病院が見つかり、麻薬の

昨年夏に交通事故対策機構の運営する岡山のリハビリ病院への入院が認められました。しかし、鎮痛剤として毎日投与されているモルヒネを医療用麻薬以外の薬剤に置き換えることが条件でした。

入院中の病院では対応困難ということで、日本の医療制度の中では、試みて下さる病院はなかなか見つからず、警察をはじめ諸機関の手も借りながら約三か月中国四国地方

床を借り受けて運営されているものもあり、そのような病院では医療用麻薬使用のまま受け入れの可能性があると思



いた療養が必要ということ

で、減薬には年単位の時間がかかる可能性もあるということでした。交通事故対策機構の病院の中には一般公立病院に一部病

い、転院申請しようとしたが、制度上複数の病院への申請は認められず、一度辞退

した病院には再申請できないという規則があるため、八方塞がりの状況でした。申請後の審査で入院不可の判断があった場合、神戸教区内にある専門病院への転院の道がすべて閉ざされるためです。

繰り返し規則緩和の交渉を

由が、専門職のリハビリ下で悪化するなどご家族の納得が得られるはずもなく、ご家族と病院との面談を即刻希望しました。コロナ禍の中、通

二月からご家族からの仕送りや、ご友人たちのカンパなどをういた自助努力により生活費補助は辞退されたので、教区としては家賃と光熱水費を支援させていただいております。

手が届きそうになるたびに、ゴールが遠のくことの繰り返しにご家族も疲弊しておりますので、ご加禱下さいます様お願いいたします。

（マイラ姉支援室室長  
司祭 上原信幸）

# オーガスチンのまなざし



主教 小林 尚明

## 『神の子の特権』

ある教会で、洗礼を受け神の子にしていたいただいた喜びを説教しました。礼拝が終わって、一人の婦人が私のところに來られて、「洗礼を受けて、神の子にしていたいているのですが、迷ってばかりです。神様のところに帰ったり、また迷い出たりで、こんなふらふらした信仰じゃダメですよ」と情けなさそうに話されました。洗礼を受けて、神の子にしていたいた特権を喜んで、というよりも、立派なクリスチャンとしての理想像を押し付けられて、息苦しくなっている、という状況だろうと思いました。そこで最近、考えている神の子の特権について、こんな説明をしました。「洗礼を受けて、神様の子どもになるということが、放蕩息子の子の身分が与えられたと考えられないでしょうか。いくら迷い出ても帰るところがある。帰れば神様が温かく迎えて下さる放

蕩息子の身分が与えられた、と考えればどうでしょうか」と。するとその方は、パツと顔に光がさしてきて、嬉しそうに「主教様、ありがとうございまして」と笑顔で去って行かれました。

放蕩息子のたとえ話は、ルカによる福音書十五章にあります。「ある人に息子が二人いた」という言葉が始まります。ある人が神様を表しています。放蕩に身を崩す弟は、父親の死後もらう遺産を生前にもらい、お金に換えて遠い国に行き、そこで放蕩の限りを尽くして財産をなくしてしまいます。食べる物にも困り、反省して、父親の家に帰って行きますと、まだ遠く離れていたので父親は彼を見つ、走り寄って、彼の帰宅を大いに喜びます。そして指輪をはめてやり、息子としての身分を回復して、祝宴を始めます。これが放蕩息子のお話です。

私も自分の人生を振り返ってみて、そんなに立派な生き方をしてきたわけではありません。何度も迷い出て、傷つき、疲れ、絶望の中に帰って来たこともあります。それでも神様はいつも私たちを神の子として受け入れ、慰め、癒して下さるのです。これこそ神の子の身分であり、特権ではありませんか。

(神戸教区主教)

# 阪神・淡路大震災記念礼拝

一月十七日は、兵庫県南部地震による阪神淡路大震災から二十七年目の日でした。阪神淡路大震災復興記念聖堂の名前を持つ、神戸聖ヨハネ教会では、震災のことを忘れず、この日を大切に覚え、教訓を継承するため、今年もいくつかのプログラムを行いました。

五時三十分～六時に発生時の祈りの時を持ちました。特に地震発生の五時四十六分には、点鐘して亡くなられた方々の魂の平安を祈りました。十時三十分からは、追悼の記念聖餐式を小林主教様に献げていただきました。また奨励として、当時神戸聖ヨハネ教会信徒、中村道子姉にお話をしていただきました。被災者として、また教会を私設避難所とした中で体験した色々な話をしてくださいました。「私はヨハネ教会から一

歩も外には出ていませんから、世間がどうなっていたかは全然知りませんでした」と謙虚に語られました。しかし、「ただただ、教会に避難



されていた方々のケアをしただけです」と日々の色々な出来事を語る中から、しっかりと被災者と向き合ってきた聖ヨハネ教会が地域の方にとって心身の拠り所となっていたことから、今更ながら、こ

の時須磨の地にも神の国が存在していたと思えました。

例年恒例の寄せ鍋コンサート(被災地チャリティコンサート)は、コロナ禍の影響となりませんでした。少しでも大きな画面で見てもらいましょうと、十六日の主日礼拝後、及び十七日の礼拝後スクリーンを設置し鑑賞しました。共に集まり歌を通じて被災地と神戸をつなぐ事は今年もできませんでした。しかし、遠方からのリモート参加、色々な場所でも見ることができると、配信ならではの利点も感じる事が出来ました。次年度こそ、顔と顔を合わせ震災を記憶し伝える活動が出来ますように祈ります。

寄せ鍋コンサート YouTube動画



(神戸聖ヨハネ教会 司祭坪井 智)

鳩だより 《敬称略》

祝 洗 礼

二〇二二年  
十一月二十一日(日)  
マハラルエル

森 脇 玄一郎  
岡山聖オーガスチン教会

祝 堅 信

二〇二二年  
十一月二十一日(日)  
マハラルエル

森 脇 玄一郎  
岡山聖オーガスチン教会

ご 逝 去

一月十六日(日)  
クララ村瀬 都

元伝道師

一月十九日(水)  
ヨハンナ 細川 富久子

高松聖ヤコブ教会

一月二十六日(水)  
サロメ 飯塚 マリ子

元伝道師

一月三十一日(月)  
アンナ 上野 美代

高松聖ヤコブ教会

教 籍 異 動

一月二十六日(水)  
マーガレット 鈴木 順子

神戸昇天教会より  
日本基督教団岡崎教会へ転籍

公 示

救主降生

二〇二二年一月二十七日

日本聖公会 神戸教区

主教 オーガスチン 小林尚明

下記の人事異動を発令します

司祭 セバスチャン 浪花朋久

二〇二二年三月三十一日付

松山聖アンデレ教会

牧師の任を解く

大洲聖公会

管理牧師の任を解く

二〇二二年四月一日付

学校法人立教学院 出向を命ず

4月の教区関係教役者  
逝去記念聖餐式

日時 2022年4月7日(木) 午前10:30  
場所 神戸聖ミカエル大聖堂  
司式 主教 小林 尚明  
説教 未定

※中止の場合がございます。恐れ入りますが、  
ご出席される方は、事前に教区事務所まで  
お問合せ下さい。よろしくお願い致します。  
教区事務所 TEL.078-351-5469

\* 4月の記念逝去教役者

1日	執 事	パウロ	中村 四朗
2日	司 祭	パウロ	鈴木 尚夫
2日	司 祭	ヨハネ	小南 弘
5日	伝道師		岡井 ちゑ
7日	伝道師		億川 八郎
11日	司 祭	パウロ	広瀬 興吉
11日	宣教師	メアリー	サンダー
12日	伝道師		井上 トヨ
13日	司 祭		荒砥 琢哉
15日	司 祭	ペテロ	小池 耕造
15日	司 祭	ジョン	マクドナルド
15日	司 祭		山内 豊吉
16日	伝道師		鶴野 瑛治
17日	司 祭		堀 六郎
18日	司 祭	ヨハネ	桑原 一郎
19日	司 祭	ジョージ	ストロング
19日	伝道師		高山 ゆき
22日	司 祭	トマス	入交 源治
23日	司 祭		村田 里子
23日	伝道師	マリア・マグダレン	神崎 幸子
25日	司 祭	ヨハネ	瀬山 岩雄
28日	主 教	バジル	シンプソン
28日	主 教	ジョン	マ



青年交流会のご案内

日 時…五月三日(火)〜四日(水)

場 所…牧羊幼稚園(明石聖マリア・マグダレン教会隣接施設)、洲本眞光教会

内 容…ワークキャンプ

(三日は牧羊幼稚園で幼児椅子の修繕や遊具のペンキ塗りを行います。四日は洲本眞光教会の敷地内の木の伐採を行います。)

申込締切…四月十八日(月)

申込先…司祭 杉野達也

(米子聖ニコラス教会)

\*感染対策を行ったうえで活動を行います。詳しくは各教会に配布されている案内をご覧ください。新型コロナウイルスの感染状況によっては中止になることがあります。

(二〇二二年四月一日)

二〇二五年三月三十一日